

橘校区の地域づくり



橘の未来をえがく会

橘の将来人口予測

2015年 → 2060年
1,987人 → 1,218人

700人減少

○これまで当たり前前にできていたことが
難しくなる

○将来の地域を担う若者の負担が増える

橘校区での地域づくりのきっかけ

平成29年8月26日開催

地域づくり講演会(市主催)

橘校区から

連合自治会長・婦人会長

さわやかクラブ(老人会) 会長

公民館職員など

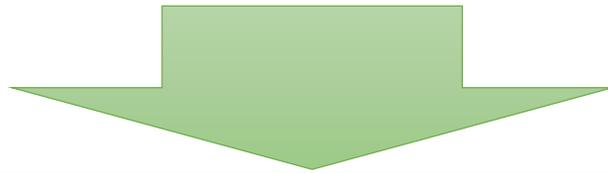
11名が出席。

これからの地域づくりに向けた機運が高まる。

平成29年8月27日(講演会の翌日)

西条市へ要請

- ①地域づくりのモデル地区の立候補
- ②櫻井アドバイザーの地域への派遣



平成29年10月24日

意見交換会

- ①地域課題に関すること
- ②橘校区での今後の進め方

平成29年12月2日

地域づくり 作戦会議

【メンバー】

各種団体連絡協議会長・青少年健全育成協議会長、
連合自治会長・副会長、婦人会長、民生児童委員
（サポート：公民館、西条市役所）

【内 容】

橘校区の地域づくりを
どのように進めていくか。



橘の地域づくりスタート

153名が参加



橘校区地域づくり研修会（平成30年2月13日開催）

橘校区地域づくり座談会

3月16日 開幕







意見交換の場づくり

グループで自己紹介を

用紙を右のように折ってください

意見交換への質問をつくります!

新年度がスタート!
ぜひ表現したいこと

名前

自分の名前を書いて、折ったところを繋ぎ合わせてください

横井 博之

伊右衛門

2班

伊右衛門
いへもん

3回の座談会で話し合ってきたこと

地域のくらしをめぐる課題は？

地域が頑張ってきたことは？

地域に足りないことは？

特に多かった地域の課題

- 1. 自治会・校区の負担軽減
（役職の多さ、事業の多さ）**
- 2. 移動手段の確保
（お店がない、病院がない）**
- 3. 一人暮らし高齢世帯への対応**
- 4. 世代間交流**

橘の地域づくりの理念の検討

橘の地域づくり 5箇条

- 一、みんなが**支えあい**明るく元気に暮らせる橘
- 一、みんなが**地域の良いところ**を発見し、守り、伝える橘
- 一、みんなが**優しく**、集まって話し合える橘
- 一、みんなが**気軽に**生き生きと参加できる橘
- 一、みんなが前向きに柔軟に**チャレンジ**する橘

3回の座談会での成果として

「橘校区の良いところや課題」

「これから橘が目指す地域づくりの
将来像や方向性」

橘 地域未来ビジョン
～地域の方向性を示した計画～

橘の未来をえがく会の発足

橘の未来をえがく会

【メンバー】総勢21名

男性11名 女性10名

【役割・検討事項】

■橘校区のコミュニティの現状及び課題に関すること

■橘校区の地域づくり計画（地域未来ビジョン）に関すること

■橘校区の課題解決に向けた方策に関すること







H30. 8. 7 TME(若手)で勉強会



会長

事務局長

若手(30代)が会長、事務局を務め、会議を進行



4班





3班

世代間
交流

みんがの顔
が見える橋



話し合いのまとめや情報共有

将来像
(5年後の姿、こうあって
欲しい)

具体的な目標・成果
(数値や期限なども)

既存サービスを
有効活用し、移動に困っ
ている人を減らす

対象を絞る、

地域住民による移動サー
ビスを構築する

・スーパー・
へ買い物ツアー

・青空市 (ヨ)

タクシーサービス
の活用
お買い物
サービス
マニュアル
作成

タクシーサービス
を
(市バ)

体験時
際に業者
地域の人
車の運転
が難しい
高齢者
対象

タクシーは
高いけど
安いタクシー
車の新車との
比較見直し

健康づくり
推進員
の活用

民生委員
の活用

【宅配】生協、フ
ジ、イオン、とう
しよく
【買い物代行】まん
じよう商店、個人
【移動販売】民間
【タクシー】乗
り合

企業 (大塚
グループ)
との連携

ニーズ把握
民生委員さん
中心に重点
的に情報収集
民生委員の
活動内容
を知りたい

実施開始時期
(今すぐ・しっく
り)

12月に使
12/13:30
7時
12/10:00
20時

で説明

こうした話し合いのほか、

老人クラブへの聞き取り調査

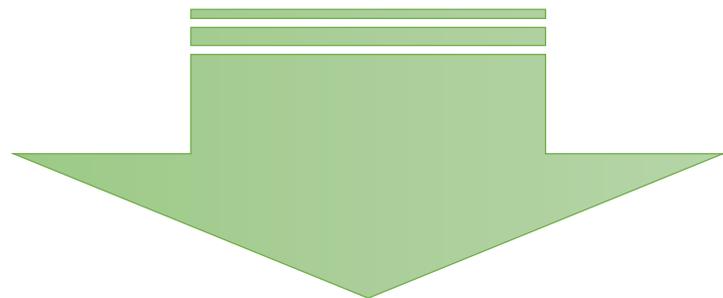
高齢者の方へのアンケート調査

**P T A ・ 青年団等
若手世代との意見交換**

などを実施

橘の未来をえがく会

**約8カ月間にわたる検討
（月1回ペースでの話し合い）**



橘 地域未来ビジョン（案）

橘 地域未来ビジョン（概要）①

地域の現状と課題

地域づくりの理念
「橘地域づくり五箇条」

移動手段
の確保

高齢世帯
への対応

世代間交流

持続性のある
地域運営

橘 地域未来ビジョン（概要）①

地域の現状と課題

地域づくりの理念
「橘地域づくり五箇条」

最優先事項

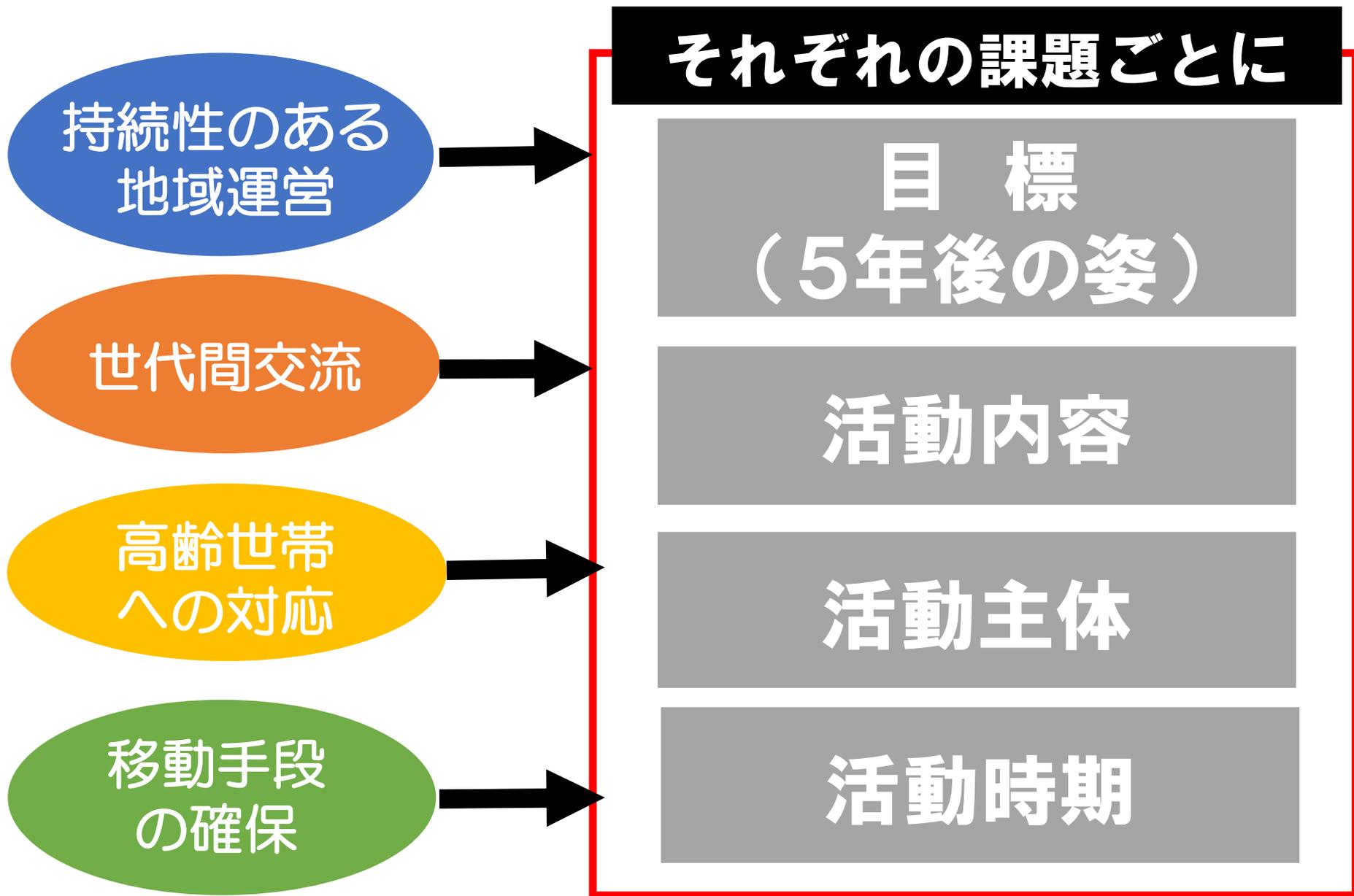
持続性のある
地域運営

世代間交流

高齢世帯
への対応

移動手段
の確保

橘 地域未来ビジョン（概要）②



橘校区 地域未来ビジョン（案）（2019年4月～）

ビジョン策定の背景と目的

地域を取り巻く環境は、急激な人口減少、少子高齢化とともに年々厳しくなっています。橘校区では、こうした状況を乗り越え、みんなで支え合い、より安全で住みやすい橘の実現に向けて地域未来ビジョンを策定しました。

暮らしの中で気になること、改善したいこと、困りごと、不安に思うこと

- ・自治会や校区での負担（役職の多さ・事業の多さ）
- ・お店がない
- ・病院がない
- ・空き家が増えた
- ・世代間交流が少ない
- ・休耕田・耕作放棄地
- ・一人暮らし高齢世帯
- ・車に乗れなくなる時が心配
- ・活躍の場が地域にない

など

（座談会・アンケートより）

こんな橘にしたい！ 橘の地域づくり五箇条

- 一、みんなが支えあい
明るく元気に暮らせる橘
- 一、みんなが地域の良い
ところを発見し、守り、
伝える橘
- 一、みんなが優しく、
集まって話し合える橘
- 一、みんなが気軽に
生き生きと参加できる橘
- 一、みんなが前向きに
柔軟にチャレンジする橘

注目した 課題（テーマ）

持続性の
ある
地域運営

世代間
交流

移動手段
の確保

高齢世帯
への対応

5年後こうなってほしい

みんなが無理なく、
楽しく地域活動を行う

みんなの顔がみえる

本人が移動困難者
だと思わない

高齢者が住み慣れた家
で安心して暮らせる

橘校区 地域未来ビジョン 取り組む主な活動一覧

最優先事項

持続性のある地域運営	目標	活動主体	活動時期	活動内容
	①住民ニーズを踏まえた地域活動を行う ②自治会同士、地域や各種団体が連携・協力する ③事業過多による負担を軽減する ④複雑、煩雑化した組織、役職の多さを見直す ⑤特定の人に役を偏らせない ⑥会議・行事参加時の精神的負担を軽減する	橘校区の全自治会 橘校区各種団体連絡協議会に加盟する全ての組織	2019.4～	<ul style="list-style-type: none"> 各団体が自分達にできることを考え、実践する 全ての住民の関係する行事の見直し

課題解決に向けた取り組み

世代間交流	目標	活動主体	活動時期	活動内容
	①地域内で名前と顔が一致する	大人全員	要検討	・地域の行事（イベント）での大人の名札着用
	②既存行事への参加を増やす ③世代を超えて話し合える機会を増やす	各種団体 (協力：公民館、小学校)		<ul style="list-style-type: none"> 文化祭空き時間等での交流イベント 公民館だよりに地域の歴史を掲載する、など
	④子育て世代ネットワークをつくる	子育て世代	要検討	・料理教室などでお母さん世代交流の場づくり

移動手段の確保	目標	活動主体	活動時期	活動内容
	①既存サービスを有効活用する	要検討	適宜実施	<ul style="list-style-type: none"> 橘で受けられるサービスの情報冊子作成 利用者同士の交流の場づくり まず試してみる、実体験の場づくり 民間業者(宅配や移動販売、タクシーなど)との連携 ※通院、薬局、買物利用へ繋がる
	②車の運転が出来なくても買い物等が楽しめる機会をつくる	TME+α	2019.4～ 要検討	<ul style="list-style-type: none"> 買い物バスツアー 青空市(マルシェ)

高齢世帯への対応	目標	活動主体	活動時期	活動内容
	①孤立した高齢者を減らす ②高齢者の得意分野を生かした活躍の場をつくる	要検討	要検討	<ul style="list-style-type: none"> いつでも気軽に集まれる場づくり 各地に集まりやすい場所をつくる
	③地域で見守り・助け合いの仕組みをつくる	各自治会	適宜実施	<ul style="list-style-type: none"> 自治会内での話し合い (例：一人暮らし高齢世帯のゴミ収集場所や防災について)

司会進行 (橘の未来をえがく会 事務局)



検討経過・未来ビジョン説明 (橘の未来をえがく会 会長)



話し合いの進め方 説明 (橘の未来をえがく会 事務局長)



橘の未来をえがく会 メンバー



橘の未来をえがく会 メンバー



これまでのプロセスと今後の予定

ステップ1

研修会（現状認識の共有）

ステップ2

座談会（地域課題の把握、理念づくり）

ステップ3

ビジョンの検討
「橘の未来をえがく会」

ステップ4

座談会（意見反映、合意形成）



ビジョン実現に向けた企画・実働部隊
「橘の未来を拓く会（仮称）」

人口減少・少子高齢化の中でも、

みんなが支え合い、

より住みやすく、

より豊かな橘づくりに向けて

**ご清聴ありがとうございました。
ございました。**

